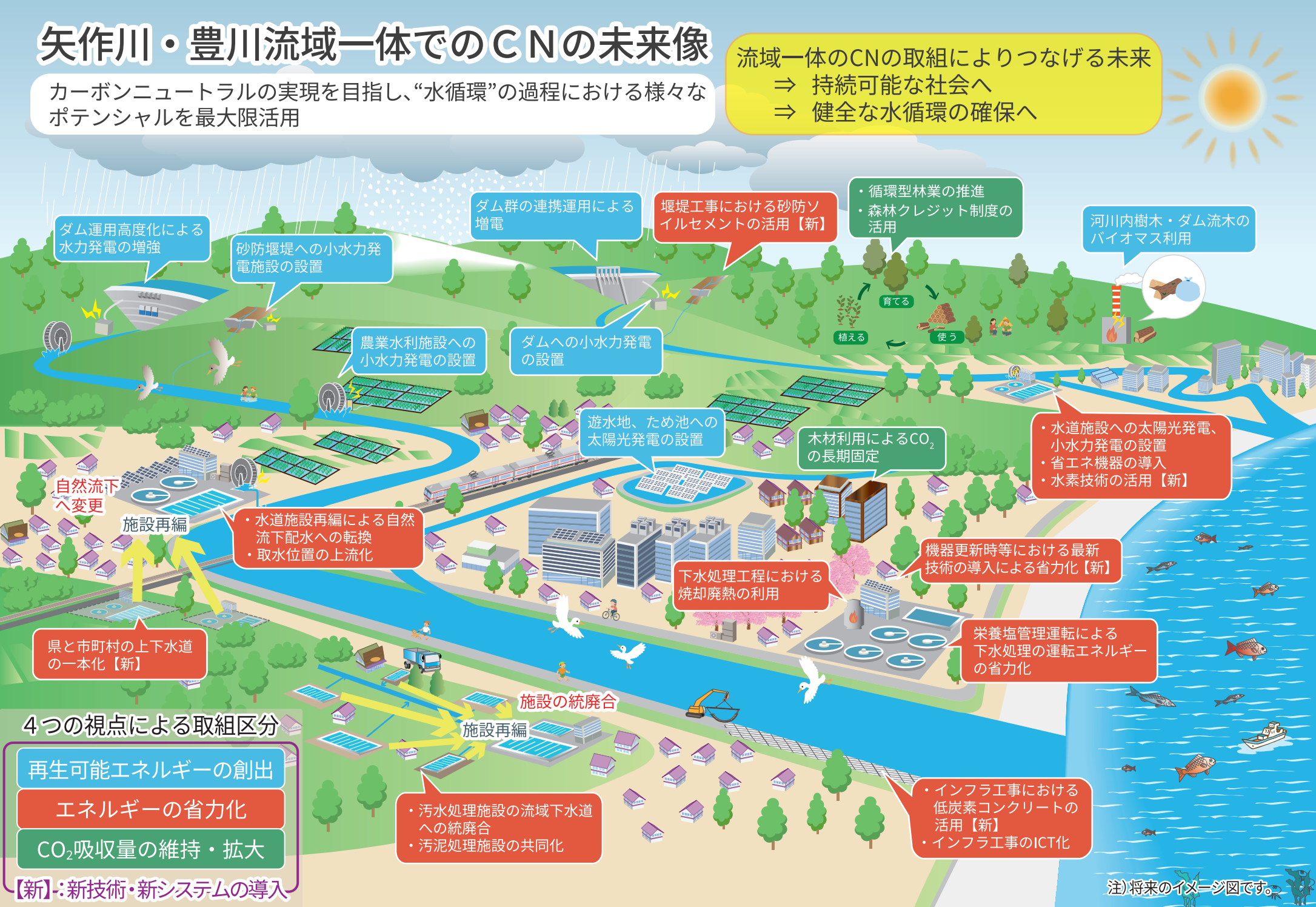
矢作川・豊川流域一体でのＣＮの未来像

カーボンニュートラルの実現を目指し、“水循環”の過程における様々なポテンシャルを最大限活用

流域一体のCNの取組によりつなげる未来
⇒ 持続可能な社会へ
⇒ 健全な水循環の確保へ



４つの視点による取組区分

- 再生可能エネルギーの創出
- エネルギーの省力化
- CO_2吸収量の維持・拡大

【新】：新技術・新システムの導入

注）将来のイメージ図です。